元治記事

七

和書門
類
三一七三四
號
一二六
函
六
架
一八
冊

内閣文庫
和書
類
三一七三四
號
一八
冊
五一
函
四
架

内閣文庫
番號 和 31734
冊數 18 (7)
函號 151 19

国立公文書館
National Archives of Japan

一九月七日　松平伊豆守殿　酒井雅楽頭殿

海上案内仕候ハ、ハ、ハ、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月

一九月七日[illegible]

松平[illegible]

細川[illegible]

松平[illegible]

小笠原[illegible]

[illegible]

毛利大膳大夫殿退治[illegible]

[illegible]

小笠原佐渡[illegible]

小笠原遠江[illegible]

小笠原幸松丸

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月

[illegible]

一八月十六日於京都相撲興行ニ付参ル　伊藤

先般松平大隅守参入京迎
禁裏御使及孝明天皇ニ謹而参内参ル　伊藤
出張及指図ニ付　伊藤
伊藤ハ孰も一日前ニ出張
事ニ付
四月廿日ニ出張
ニ付

一七月廿二日ニ　伊藤

松平薩摩守
歩兵ニ付帰国ニ付
伊藤ハ出張
出張ニ付

同　人

家来共ニ付中原左馬之介ニ付
山岡鉄太郎　伊藤
伊藤ハ出張

一九月朝廷ニ付参内ニ付
伊藤
伊藤ハ出張
伊藤ハ出張
会津　浮正大砲

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月廿日

一同八日[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 九月十二日 福井藩用懸[illegible]

大目付

高津隼人
本多要人

[illegible]藩[illegible]伝[illegible]
[illegible]八日[illegible]
[illegible]国[illegible]
[illegible]
[illegible]

番所

[illegible]

[illegible]

一 九月十二日 西田屋八郎[illegible]
七十二日 曉七ツ時 [illegible]人 [illegible]芝[illegible]
[illegible]寺 [illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

肩先深疵

右肩先深疵
こんきょ疵

右二の疵ハ大二
寸程疵

清田平十郎殿
同　平次郎
二十一才
京都別所住居
雨宮平五郎殿
同　芳之助
二十一才
別所住十四郎
松山熊十郎
井伊家藩士家来
江戸屋敷

右同断

右二の疵ハ
寸程

同　平次郎
家来
戸野本兵八郎

右此之一百歳七月廿八日夜人寿芝伊四郎長寿
法名ハ信士切合疵ハ
右肩ハ
平日ハ
絶きこと
井伊家藩士
おゝ
松下俊之助
同所家来
戸野本兵八郎

[illegible]

一 [illegible]

九月十三日

此条常野驛擾記ノ参校

一 [illegible] 十三日

大目付

常別藩[illegible]光集暴行ヲ以浦賀追討ノ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一九月十一日

[illegible]

一通[illegible]

一九月

[illegible]

[illegible]

一 別帝 藤原氏 治人 [illegible]

正二位大納言源朝臣

[illegible]大夫

田[illegible]

[illegible]

[illegible]田小[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]頭

大橋[illegible]

[illegible]田[illegible]傳藏

用人

中[illegible]

源[illegible] 宮[illegible]

[illegible]

竹田[illegible]九郎

大澤[illegible]

小[illegible] 新八

[illegible]年 [illegible]

玉造鎮大将

保井松海

小見一源助

百拾人扶

竹田喜右衛門

軍師

芝利三郎

同

千葉小二郎

軍中使者二百人扶

山田市郎

信義大将三百人扶

田中源蔵

力士大将百拾人扶

戸田彈正

小川鉄大将

東惠一郎

百拾人扶

長谷川作兵衛

岩谷徳一郎

同

本村久之丞

山幕奉行

伊田軍蔵

三橋甲六

小荷駄奉行

大細外記

[illegible]

[illegible]

田村由八

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 武士方一番所[illegible]人[illegible]

[illegible]

[illegible]

元治元年

八月

家茂卿到

金澤中將より

一右同文云

年号月日

家茂卿到

藤原中將より

長人卿無勅諚之儀ニ付方ハ此方ハ勅諚一旦之事ニ

付感状ハ無之

元治元年

八月

家茂卿到

藤原中將より

同文云

戸田采女正

府田右衛門

一　日本九月十二日対馬守

豊臣秀吉朝臣

[illegible]

[illegible]

[illegible]

諸事に出張相辞し御免仰付
年号月日

所司代

右同文言一統申渡
年号月日

所司代

[illegible]殿より御書付
[illegible]名ヶ御書付

一　右同文言

[illegible]名ヶ御書付
[illegible]根ヶ御書付
[illegible]田兼女西ヶ
[illegible]ヶ御書付

一　九月廿日江戸開港及ビ[illegible]
大目付
此度長州表出[illegible]日見西ヶ浦ヶ兼ヶ[illegible]所
新実[illegible]義ヶ[illegible]結[illegible]米不用ヶ通[illegible]

[illegible]

一同 右[illegible]人[illegible]藏[illegible]書付写

九月

大目付[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月

一 九月廿日対面所

大炊寮殿

竹中民部

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

[illegible]

[illegible]

[illegible]

左利大佐家来之儀ニ付
禁闕勅使ニ来ル
軍令来家来ニ被仰渡来ル
伝ル　百敢所願成就
御出
市ヶ通一丁目

報令ニ付
私ニ
同　民部少輔

一　文久二戌年　会津侯ニ建白之儀

不肖ニ私重キ御政事ニ新法ニ京都ニ在職ニ
付ル冥加ニ付ル社会ニ在ル百万ニ一ツ
御国恩ニ奉報度日夜苦心ニ付ル流涙寒風
ニ堪ル思ヒ也ニ　天子様ニ受ル奉ル御恩
中南職ニ在ル公家部思ニ徳用被忘候得共
今ニ於ル外夷ニ跳梁ニ付ル事柄
之事ニ奉恐
慶応元年ニ義民不居合ニ西ニ付ル紀伊国
中ニ付ル外国御使ニ為ル長崎ニ参ル彼

地方ノ為国ノ為
主ヲ主トスルモノ 諸国接夷ノ
方面ニ於テ 御警衛ノ為ニ
厳密ニ遠国ノ人ヲ
歓喜セシメ 関国ノ
都合ニ於テ 相成様ノ
人ヲ通 夷情ヲ
探索ノ人ヲ
探索ノ人ヲ
御参考ノ為 御手当ヲ
府主ノ又ハ 遠館ニ
一ヶ所ヲ以テ マツ

御警衛
御用掛
御目付
同
右通
同
右通
松平右京亮
松平大学頭
松平土佐守
松平大隅守
松平伯耆守
松平肥後守
松平左京亮
松平大炊頭
松平大隅守
松平伯耆守
松平肥後守
松平左京亮
松平大炊頭

一　同大目付酒井忠寄

今度　御上洛ニ付御警衛ニ被仰付候

御免　御留守居　御番内警衛ニ　仰付

右ハ　上洛ニ付御留守居ニ被仰付候ニ付

小性組ニ被仰付

巨勢　縫殿

大隅守ニ同

御上洛ニ付　仰付ル

右ハ　上洛ニ付御留守居ニ被仰付候ニ付

九月廿五日

主ニ付御番ニ付ル事ニ

御座ニ　及ハ　仰遣ル

ル　所長ニ　新雪ニ

中　堀田備中守　同役ニ

ル　所長ニ　面目ニ

関東ニ　金ニ　諸作

遣ル　仰付ル

新ニ　大名ニ

将軍　様ニ

ル　金ニ　人ニ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

此組の番中之内通用仕候分之儀ハ兵集仕候
水戸浪士累逆之義ハ組頭ハ以下ハ捕縛
長刀抜身之分ハ縄ニ被仕候不相分者ハ仕候番ハ
二ヶ所組頭ハ其場ニ居合之人ハ皆ニ捕縛仕
方之儀ハ浪士大勢之儀ハ捕押
縄掛ヶ捕同様仕候ニ付内組ハ捕縛
組頭ハ捕押連行候同前ハ組内出張之人数ハ
ニ付ハ遠藤ハ第二隊ニ組頭ハ横手ハ
分ニ付ハ連行候ハ組頭ハ引渡中ハ

此中組ハ尚捕縛之仕方番中高張
ニ付ハ之仕方ハ場合内組陣屋ハ
用之儀ハ組頭ハ之儀ハ内陣屋ハ
仕候ハ組頭ハ組内ハ浪士村ハ中組
時ハ五十人宿番ハ
不相自番ハ御巡仕候
箱根ハ内ハ高ハ中村ハ番
屋仕候ハ組内ハ
浪士ハ七十人組ハ行方ハ
捕縛ハ捕押ハ
捕縛ハ縄掛ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

六月十七日

[illegible]

一　日六月廿六日　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一千種左衛門新左衛門蓮性兵衛
中右衛門[illegible]

一[illegible]村[illegible]

一行[illegible]柿屋左衛門[illegible]林太村[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一日[illegible]
[illegible]

[illegible]
切火縄ハ未だ消ず候ハ[illegible]
之ハ浦伝ひ[illegible]
焼ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

但し土浦に居る者共に申聞せ

一九月朔日昼時分小出兵部殿より使を以て

前文異人八月廿日薩摩に渡り鹿児島湾内に

碇泊仕候薩摩人ふね水戸船に乗入

申候ハ薩摩ハ公武軍に加担仕候ハ水戸に

同月廿七日薩摩に滞留仕候通船中船に乗合

廿六日水戸藩に帰ル可七郎町与右衛門出

陣に成合戦仕候ハ廿七八日打續き大砲出

時分に打合廿九日船に乗候ハ下

河内ハ五丁程隔り彼方に船を置

船を乗り中に有数方思級軍に同船の二里程

隔て水府湊に打上中に有惟中に休

居仕候ハ同船に攻入へき中に休

多勇に乗り数方を保し味方に

船程に居て右中に乗り

戦話

水戸藩に市川三左衛門と云者

軍と浪士乱逆の事聞いて水府に成百姓信之者

[illegible]

中村に和州橋人足に出ル者共義後に帰ル者
皮軍隊に成ル之日毛頭附属又風説国毛敵
浪人方ハ百人程宗城小見川に移ル浪人
ひ皮軍進行ル旨申ス藤川殿ハ不知藤川殿
此ハ名古屋ハ人数攻ル者ハ申ス雷ス者
と成ル者不思ス浪士逃去セリ
ト

一水戸ハ長岡又ハ矢柏ハ及ビ高崎ハ八幡山
ハ中仙ハ高崎ハ一ツ羽黒ハ一時
ハ戦争ス中ス

一九日ノ夜中ト（おりて）ハ江戸ハ宇都宮ハ藩ハ
ハ戦争ス水戸ハ那須山野辺ハ水戸及藩ハ
撤シ宇都宮ハ藩ハ不ル者ハ大砲ハ
ハ同日ハ名古屋人ハ藩ハ三軍人ハ大砲ハ
ハ名古屋ハ藩ハ藩ハ藩ハ
藩ハ藩ハ中ハ城ハ名古屋ハ
右ハ徳川ハ藩ハ風説ハ有ル
ハ藩ハ藩ハ藩ハ

野州常州新聞紙

仙台藩東利根川筋要所ニ代官ヲ以て織部率田村帯刀
織信之百五十人ヲ以速ニ出張ス
初ハ武家方人数ヲ多く命ス
数八月十一日早朝純白ひ大戦ニ及ひ敵入織の
出所ヲブラント 弾ヲ撃付初ル織信等ヲ小舟
ハ百姓ヲ 相馬藩出張の方ハ速ニ仙台藩ハ番列ニ回シ
陸軍方ハ野州藩ヲ以四方ニ一部ヲ以大隊一隊大
砲隊一隊常陸ノ八藩ヲ以て居合セ佛蘭西ボート
ヲ挺大ひ ヲ速送ス仙台藩ハ織信逃ル日ハ
苦原の中ヲブリッキドース騎兵ヲ以織信等悉く

陸奥ヲ出ル逃ル云りは者ハ陸ヲブエールヲ以
八ヲ云隊ヲ以討ち偽し全く廿日の戦闘ちいはし
大砲方ハ死山田隆ヲ首級十二百ヲ取
ヲ云ヲ

一 八月廿七日ヲ以織部田伊賀入ヲ耕雲奇始ヲ山
ヲ云ヲ出ル織信ヲ為ふ水戸城陥落ス水戸城
志方隊東原鬼ヲ伊藤景書市川ヲ左ヲ鈴氏ヲ
ヲ神伊藤七月ヲ常州笠間城ヲ攻ル 仙台
代田信ヲ藩ヲ高ヲ撃ヲ上ヲ ヒ急使伊藤
助二十人水戸ヲ笠間ニ移ル 本ヲ 廿七日中

[illegible]

同廿九日御見代ニ指揮ヲ受軍艦[illegible]

大隊一隊小筒組一隊大砲隊一隊引連水戸ノ城

郊大隊ヲ申れ[illegible]大ニ戦ひ同日未刻水戸城ニ入ル

引続き[illegible]中ノ中刻水戸城ニ着

翌朝八時同廿九日[illegible]戦ひ[illegible]

一 水府及[illegible]軍艦[illegible]奪[illegible]

一 反[illegible]同日[illegible]

捕死[illegible]

松平大炊頭人[illegible]

[illegible]

松平大炊頭人[illegible]反[illegible]入[illegible]

松平大炊頭人[illegible]反逆[illegible]

川大[illegible]

大将

軍[illegible]

山岡[illegible]八郎

[illegible]

大田原傳[illegible]

[illegible]

武田[illegible]

同 [illegible]

[illegible]

[illegible]

同[illegible]

逆賊江

武田伊賀入道耕雲斎

大田黒左馬
林兵部左馬
福島左内
藤岡平治左馬

右同断百八十人、左連江河岩舟山ヘ七ツ拾ヶ
一昨之日の賊徒引紀州ヘ入候ヶ松
平周防守人数兵隊軍方海野伊織ヶ島田左一郎

山田左兵衛尉兵隊方ヘ付候ヶ

左宰清右衛門

一右同断百人、拾人引連ヶ高付職の濱ヘ出ヶ

林　左郎三郎

右同断百人十人引連ヶ高付水戸領海老沢四ヶ
所ヘ出ヶ

島弁次郎清
加右治郎八
碩山軍平

右同断之一印（案川連商附廉ヲ廉ニ仕ル之
大武所ニテ[illegible]）

田中源蔵
田村善八郎

右同断壱百五十人ヲ連帯陸奥国ニ[illegible]

一 南春ヶ商社之家来[illegible]山横尾竜右衛門
[illegible]小川[illegible]中[illegible] 大武[illegible]
横尾竜右衛門大将[illegible]

[illegible]
水戸
水戸
水戸
上州
水戸
上州
上州
同断[illegible]
水戸

田北[illegible]
長田小[illegible]
竹内[illegible]
岩谷[illegible]
[illegible]
須藤[illegible]
西岡[illegible]
伊藤 [illegible]
平塚小右衛門
根本新平

[illegible]
[illegible]
上州
同[illegible]
上州
[illegible]
同軍[illegible]
[illegible]
[illegible]

下妻藩水戸領
水戸
上州
同
水戸
上州
同 新陣屋役
常州山川村
水戸
正寺ヶ切
水戸

飯田軍蔵
中村 自殺
東尾 桃岸藩
大畑 庄七郎
松崎 熊次郎
熊谷 四郎
石川大五郎
野口善四郎
本新平
二橋本六

水戸

出方出
七月廿七日常州
小糸ヶ谷討死

一 右八月廿七日以不ケ条ヶ水戸町人佐吉長ヶ中
間吉右衛門ヶ捕縛ヶ小川藩ヶ軍監
製紙楽 初原九郎 右藩ヶ 松平図書ヶ人数
陸軍方 河野伊藤ヶ長田右一郎 山田熊蔵 小野
大地方 門連 池田大蔵ヶ及ひ小川藩 捕縛
教授討 右仕方ヶ陸軍方ヶ捕 此時及ひ
金ヶ水戸町人ヶ 出来遠 立程ヶ連ヶ 出ヶ分

水戸

長山治郎兵
小関年ヶ

[illegible]

九月廿三日

一 御貝代田沼玄蕃殿御附水[illegible]

一 通り蕃医中令法年御役料弾薬等[illegible]遂送

[illegible]

一 戸田銀蔵殿人数常州横川四[illegible]大[illegible]軍之[illegible]

一 土屋安兵衛人数常州横川之[illegible]

大[illegible]御[illegible]

右[illegible]

右[illegible]

君恩頂戴
報國義士

千種大納言

尊王攘夷

大和田外記

誠心

昌木晴雄

一之図

二之図

東女正赤穂兵

甲士 拾弐人
小甲士 弐人

甲士 七人
足軽 二十人

足軽 二十人

右之通八月廿六日東西村藏之藏人付
江戸表ヘ引取 東西村藏之藏人付
地元赤穂ヘ中村 七人付江戸ヘ同日赤
穂ヘ中村 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]日[illegible]撰[illegible]渡舟場[illegible]
[illegible]人数[illegible]十三人[illegible]日[illegible]
[illegible]

去[illegible]屋[illegible]女[illegible]

一九月十九日[illegible]
一[illegible]
一[illegible]方人数[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一去[illegible]七日[illegible]
[illegible]方[illegible]人[illegible]
[illegible]方[illegible]七人[illegible]同九[illegible]
[illegible]方[illegible]

撰所[illegible]
松[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

松坂
小濱　城原
田村　新宮

澤井
嶋田　[illegible]
栗原　博六

[illegible]中藩之所
[illegible]田城[illegible]
[illegible]

大津　第二藩

一十月朔日ハ伊勢討[illegible]

[illegible]

一藩之員

松平　主殿
[illegible]　上野七左

野州別邑集[illegible]
[illegible]
大坂[illegible]大坂
大坂[illegible]人数ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

松平主殿

宮城ハ　五郎ヶ
右於御書ヶ表同人中御　大目付ヶ
ヶ申渡ス

十月廿

九月十七ヶ朝四時大川正次郎出ヶ中隊引具一作候と
して押出一部田野一本松新宿賊徒見張所乗取り賊兵
三十人餘逃去ル尚追討ハ為一応撤兵清次賊ヶ人
打留め首ハ大川正次郎上ヶ分捕品ヶ有之夕七時ハ引上
中ハ右敗走ヶ恥辱と雪き可中心得ヶ分ル人數二百人
計平磯原新堀ヶ中所一押一出一ハ廻田十八日朝五ツ
時土人ともより注進有之市目代日根野茂ヶ助郎ヶ
為岡部駿河守歩兵隊並北條新太郎ハ持小筒
組隊源津係左馬ヶ大砲為岡役隊取勤方坂本復ヶ助
始め水戸殿御名代市川三左衛ヶ目付友部八太郎

使者杉田市左衛門大砲六門を伴俱く出陣押寄せ
く賊徒彩幡を引退き平磯原へ陣を張りし様子
小舟市川勝七西面より鶴翼小攻掛り鯨波声を
揚け歩兵隊を横合より狙撃ち殺し積りヲ以て成
猪三郎一小隊并原津戒七郎撤兵一小隊へ大砲
二門を以道を左より取り前濱村へ押出す惣軍も
村雲海道を平磯の方へ出張一本松に於る兵粮
を用ひ暫休息北内秀山業左衛門作候として
兼出し平磯原へ出し慶雲崔塚の差図賊徒五
六十人潜伏の手配居れこ付直に大川西次郎へ

中達撤兵一小隊坂本復之助へ申達し「ハントモル
チール」を以て将立い寄賊徒雲崔塚を打捨平磯の方
へ引退きやい其以前惣軍平押しに探出し廣く
なる原野より抜隊龍を布列し敵勢を見渡しに
旗数流纏馬験小数十本横面凡五六町の間に押
立陣幕を引廻し胸壁の陰より大砲凡十五挺備付
専防戦の用意相見い間出兵隊大砲隊及び水戸
殿人数より大砲六門探出し凡五六町位の所小
押寄打掛り狙歩兵隊を敵間近く相進これ同
時に賊敵より十五寸十二寸を貫目より百目迄

数門の大砲へ齊小放發し其砲声雷の如し時は
敵中に石号砲黒雲を打揚たり發之助心付必村雲
の賊徒北の方より加勢とて押来るべしと因へ
へ附添之水戸殿諸生組高須茂七郎佐々木政高
宮田弥五郎徒者共へ道案内申付差図並役星野
正之輔下知して撒兵一隊前濱邊へ差出雲霍
山大砲附添溝津弥左衛門周旋差図居い変へ五寸
程破烈し土烟を散乱ふること二三度然ともも天幸
にして怪我なし溝口より敵兵多人数押出しい
市川三左衛門諸藩も敵の方へ向ひ討合ひ押へ

たり九半時より七半時を大小砲戰石發砲少し
も無止間双方必死小討合ふ北條新太郎秀山榮
たる坂本後之助初め役々大奮發周旋し胴亂小
元奕したる某色打限り再三弾某配當し大砲手
を持参したる弾薬三十發打限り水戸殿大砲頭
役桂原留之助大砲六門石武石三十六發打切り
いよ〳〵申刻ヨリ夕景に成いよ〳〵退口可足難儀と
惣軍へ採上げ之儀申達し右戦地より凡五町程
後新堀へ籠胸壁築立い佐北條申内速駿河出
下知して築立驚く計り疾成就せり市川勢ハ右

の方より引上げ大小砲手一同も手早く引上げ
い支敵勢跡を慕ひ金武田菱丸出る猩々緋の破
簾同目竜の出る猩々緋の破簾切下げたる馬験
共も亦本旗を流先ず立最前賊ハ潜伏致したる
雲雀塚へ騎馬賊二人惣勢五六十人静々と押出
いて弁右築立たる胸壁へ大砲備へ付打出し歩兵
を胸壁の陰より小銃一齊に放ちかけ道路左右
の伏敵と追撃ち駿河者数を助踏止りし小勢
れる賊徒討洩し引退く残念さよと切歯をし
けもとも大砲も引上げ水戸殿人数も不残ひき

あげ会津方引とんとせし時百目玉両の如く陣
笠より三四寸上る花表ハ時湊口をより旗一
流見てたり大砲引出し敵手味方欲と望遠鏡を
以て見定めたれを鳥居家の勢なり少し心を安
んじたるとき同家の大砲既友平新三郎周旋し
て賊兵の右横合より打掛られを賊ハ大小驚き
たる有様を引上げる同家の隊長高須大助軍奏
掛り松ハ五郎兵衛諸ともふ押出し打きれを駿
河者数を助もとも大小愉快の思ひをなし静々勢
を引上げたり爰ハ前濱口へ出し出る

撤兵同所へ相廻りいを賊兵二騎遠小濱道通と
馳行いと見掛け一騎賊の腕を討ちを賊あくせ
馬を乗捨ぬり立ち走行きいと星野正之輔敵の
馬小打跨りを槍をい追駈なれども馬大小疲れ
進み不中漸く間近く四五間の所小至り馬より
飛ちりを槍をん賊の前胴突あれども着込堅く
鑢立りて裏かくまを尚敵間近く打寄り直小組付
揉合押合なかく短刀引抜き當ろ所へ突立い内
撤兵位を九八ともあくへ銃槍をい賊の横腹突通
ーー痛痒む所を諸生従高須藤七郎組金沢貞次郎

耳の脇切付たれを透さず正之輔賊の刀を取て
首搔き落と両刀胸甲佩槍槍小分捕其外品々兵
士とも分捕引上中い右首級佩刀着服の容子賊
徒の内大将分とも可有之引と取調中付い処桔校
の紋付きを所小袴着用小付居し賊首行内る太
部ろを無くかと水戸殿四内ゆて見知い者へ
見極めさせん得を果くて右大命を無を透ろ中
立ふををけ以村妻村小屯集のものをふう今日
平塚より有事と聞加勢として濱を通り那騎ろ知
ろをきん途中と至しい外を人い何ものなふ紅

逃延ひたり最初西之助家へ帝発し脇とゝ
手負ひに成たるの儀ゝ乃為ゝ大戦ゝ成成
たる廣野ゝ大隊と布列し砲戦ゝ乃ひに成る
年来の一大疑事ゝ可申ゝ付為諸役ゝ周旋
勉強ハ不及申ゝ仕事方人ゝ胸壁の築立兵糧
の儀ゝ方ゝ万事能く行届き感服ゝ勇氣十
倍愉快至極ゝ存ゝ賊徒ゝ容子即死ゝ拾人余手
負ゝ拾人餘其他ゝ数ゝ不知味方ゝ中ゝ正ゝ輔助
大小砲手出ゝ九七人水戸殿先ゝ者ゝ人加合
八人別ゝ通ゝ為濱屯集の賊徒ゝ筑波黨と

出ひ真ゝ水戸殿ゝ家来ゝ器械砲手ゝ十分ゝ
中ゝ戦法ゝ軽ゝ為難見下形勢ゝ分ゝ合捕鞍亀馬
武辺（青栗毛）ゝ匹ハ星壁正ゝ助ゝ辺ゝ金沢負ゝ助
一取ゝ せん 右ゝ内ゝ百ゝ名前首級ゝ於陣所日根野
藤ゝ助検分ゝ於い以上

筑波黨之賊将
ゝ五十人ゝ

四天王之ゝ人
竹内百太郎
子二十七才

手負人数左之通

左臂ゝ二ゝ腕ゝ掛太刀疵二寸深一寸位

ゝ之ゝ長岡役並勤方
星野正之輔

左頬ノ上腮（打込但玉目五十目）　四拍子隊　由井吉藏

左肩骨（掛カスリ疵玉目五目）　大砲組勤方　下島常次郎

耳下ノ首附根（掛胴ヲ除ク）　鉄砲撃手　水野定治郎　岡吉

左向臑（打込但玉目六分）　鉄砲撃手　横田藤吉郎　長次郎

背ノ左乳ノ上ヲ打抜但玉目五十目　鉄砲小隊　長州民政方　惣吉

尻ノ下太股ノ上（打抜但玉目六分）　鉄砲小隊　小濱豐助　利藏

左背（打込但五十目玉）　水戸藩士　田心　貞藏

一七月十八日夜弾丸ノ分清藏

内十九日夜弾丸ノ分清藏

成行疵来リシ分代ノ者ヘ賜ル

一辰刻ノ分庚午ノ内　出雲ノ分　長州藩

一同巳刻　御立延ノ内ヲ分　武藏守

御屋敷ニ出張ス

一巳刻ノ分豊前藩　一番焼藩ノ内一ノ疵

大ノ手

一庚午ノ分動揺ヲ敵ニ見ル　巳刻人数出ル

疵死　長州藩ノ敵ヲ見ル

一 [illegible] 人数入魂 [illegible] 南方[illegible]
[illegible]

一 高地通 [illegible] 女院御所 [illegible]
[illegible] 西[illegible]
[illegible] 少[illegible] 西[illegible]
[illegible] 御利[illegible]

一 [illegible] 同[illegible]
門[illegible] 同[illegible]
[illegible] 御利[illegible]
[illegible]

[illegible]

八月二日

御[illegible]
堀 [illegible]

一 十月二日 [illegible] 同[illegible]

毛利大膳父子[illegible] 松平[illegible]部
[illegible]
[illegible] 同

[illegible]

御能[illegible]和歌[illegible]通[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]通[illegible]

十月二日

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan